

# みやまの風

令和6年6月3日(月)発行 園長 俵田 将翼

閲覧数上がり、寄幼稚園のHPがWEB検索にヒットするようになりました。ご協力に感謝申し上げます。



寄 松田

写真のカラー版はHPで…幼稚園HPのQRコードです↑

## 感動の共有

穏やかな日が続くと、寄の豊かな自然が輝きを増してくるようです。中津川の清流のせせらぎも心地よく耳に響き、生命の営みも活気づいてくることを感じます。そのような季節の中で、子どもたちの意欲は自然と小さな生き物に向き、「おたまじゃくしをつかまいたい」という願いが生まれました。

マス釣り場の近くの川におたまじゃくしがたくさんいるという情報をもとに下見をした結果、想像以上におたまじゃくしがいることが確認されました。

そこで、5月23日に満を持して「おたまじゃくしとり」に出発しました。

穏やかな流れの部分に到着すると、そこは正に「おたまじゃくしの王国」。子どもも大人も一緒になって、感動の共有が始まりました。

より臨場感を出すために、そこで発せられた子どもたちの言葉を、大人の言葉も織り交ぜながらお伝えします。

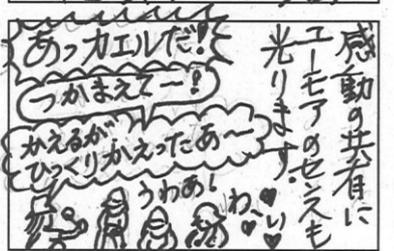
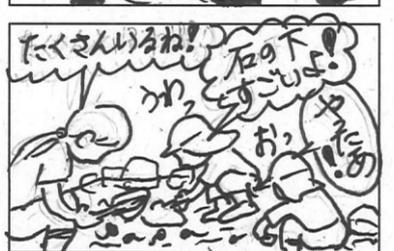
- 「わあ、すごいいっぱいいる！」
- 「石の下が、すごいよ！！」
- 「ほら見て、4匹いっぺんにつかまった！！」
- 「やごがいる～、見てえ。」
- 「あっ、にげたあ～、つかまえて！！」
- 「かえるもいる！！」
- 「きゃ～、かえるがひっくりかえったあ～！」

感動を共有する、素敵な時間でした。紹介した言葉も、どれが子どもでどれが大人かわからないことと思います。それだけ共に楽しみ、感動を分かち合っていた証拠です。

(ちなみに最後の「かえるがひっくりかえったあ～」だけは大人の言葉であることをお伝えします。子どもたちの名誉のために…)

豊かな自然、あたたかい地域と共に、感動を共にすることのできる人と人との関係の濃さが本園の大きな魅力、強みであることを再認識し、一人喜びをかみしめていた風景でした。

## 感動のことば



感動の共有に  
エーモアのせえも  
光りまのせえも

## 学校(幼稚園)評議員会

5月21日に、今年度第一回目の評議員会が開催されました。園での保育の様子を参観された後、幼稚園の運営について話し合いを持ちました。いただいた主なご意見は、以下の通りです。

- ・「カエルをつかまえた」と自分から見せてくれる子がいた。生き物とふれ合い、心を動かす経験を大切にしてほしい。
- ・豊かな自然に囲まれているからこそ、体験活動を大事にしてほしい。
- ・ひとつひとつの事象に興味・関心をもてる姿が素晴らしい。そして、それを教師が待つことのできる環境がある。
- ・地域の理解を深めるために、機会があったら「松田音頭」を知る機会をもってほしい。

会議の後には給食を子どもたちと一緒に食べていただきました。その後の保育にも参加していただき、そこでも**感動の共有**がたくさんあり、本当にありがたかったです。いただいたご意見を今後の園運営に生かしていきます。